

令和6年8月8日

常総市立石下中学校 不祥事防止に向けた取組

常総市立石下中学校長

本校では、以下のような対策のもと服務規律確保を図ります。

1 目的

年間を通して継続的に校内研修を行うことにより、不祥事への当事者意識を醸成し、学校全体で不祥事の根絶を図るものとする。

2 校内コンプライアンス委員会

校長、教頭、教務主任、学年主任、ブロック代表により組織する。

3 コンプライアンス研修年間計画

4月	教職員の服務規律、危機管理マニュアル見直し	
5月	個人情報の取扱いについて	コンプライアンス
6月	体罰防止について（アンガーマネジメントについて）	動画作成計画
7月	公金等の取扱いについて	○作成打合せ
8月	セクシャル・ハラスメントについて（わいせつについて）	作成期間
9月	著作権について	作成期間
10月	人権について	○完成予定
11月	窃盗について	○完成発表（研修）
12月	交通ルールの順守・飲酒運転の撲滅について	
1月	メンタルヘルスについて	
2月	生徒に対する非違行為関係の事例研修	
3月	今年度の研修の反省・次年度に向けての計画	

4 主な施策

(1) 「One IBARAKI」の活用

○毎月、県教育委員会から発行されている「One IBARAKI」を校内研修で活用していきます。

(2) 校内環境の整備

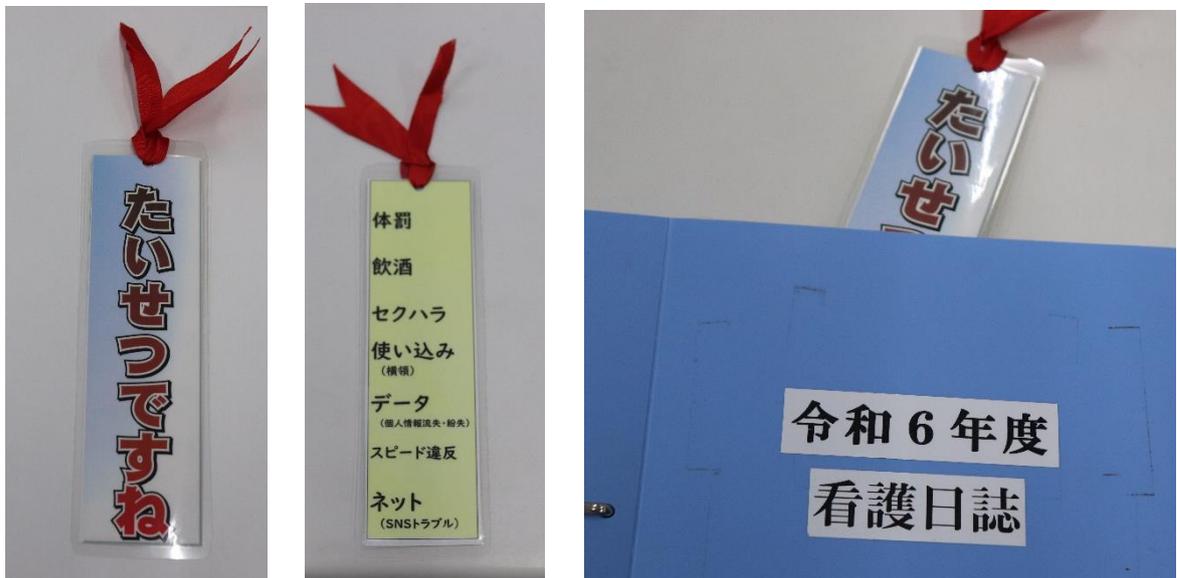
- 風通しのよい職場づくりを目指し、教職員の人間関係を構築することに努めます。
- 不審な物が置かれられないように、常に教室や更衣室、トイレ等の整理整頓に努めます。

(3) 飲酒運転防止

- 「飲酒運転防止の校内ルール」を作成し、全教職員に配付して意識の醸成を図ります。
- 『宴席チェックシート』を活用して、飲酒の有無・帰宅方法を確認します。

(4) コンプライアンス合言葉「たいせつですね」の徹底

- 毎日の看護日誌に「たいせつですね (栞)」をはさみ、意識付けをします。



(5) コンプライアンス動画の作成

- 校内コンプライアンス動画を作成して「自分事として」研修を進めます。
- 「・た(体罰)・い(飲酒運転)・せ(セクハラ)・つ(遣い込み)・で(個人情報の流失)
・す(スピード違反)・ね(ネット・SNS)」
のキーワードを用いた動画の作成することでコンプライアンス意識を高めます